

当施設における新型コロナウイルス感染症発生のご報告
(第1報)

埼玉県からの要請による「高齢者入所施設の職員を対象としたPCR検査」において、当施設の入所に携わる全職員109名を検査した所、本日、2021年3月16日に当施設の3階フロア勤務の職員1名が、新型コロナウイルスの陽性であることが判明いたしました。

管轄する保健所に相談させて頂いたところ、サージカルマスクの着用と食席での感染対策を徹底していたこともあり、濃厚接触者はいないという判断となりました。現時点で入所者様及びその他の職員に体調不良者はありませんが、3階のみフロア閉鎖を行い、3月31日までの2週間は経過観察期間とさせていただきます。

他の2階・4階フロア、ショートステイ、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、訪問看護ステーション、ふじなみデイサービスセンター、居宅介護支援事業所、大石西地域包括支援センターについては通常通りの業務を行います。

大変ご心配をおかけし申し訳ございません。

状況に変化等ございましたら随時ご報告させていただきますので、ご理解の程、宜しくお願い致します。

2021年3月16日
医療法人社団 愛友会
介護老人保健施設エルサ上尾
施設長 梅本 淳